

川越駅西口に直結した複合施設 U PLACE 3階の市民サービスステーション内にこの窓口があります。



専門職員が相談を受けます

「相談してよかった」と思える 相談窓口

昨年6月、市民サービスステーション内に福祉総合相談窓口がオープンしました。市民の皆さんが自分らしく安心して生活できるよう、相談員と一緒に問題の解決に向けて取り組みます。

福祉総合相談窓口は、問題がはっきりしなくて、どこに相談してよいか分からないような困りごとや悩みごとを抱えた方でも気軽に相談できる窓口です。



福祉総合相談窓口でもらえること

福祉相談センター

☎293-4220

■相談できること

どこに相談したらよいか分からない▼物忘れが心配▼家族の介護について▼認知症について など

スタッフ：社会福祉士、保健師

障害者総合相談支援センター

生活相談 ☎293-9290

就労相談 ☎293-4319

■相談できること

障害のある方が日中通える場所や利用できる福祉サービスについて▼仕事の相談▼生活の困りごと など

スタッフ：社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士 など

子育て世代包括支援センター

妊産婦・乳幼児相談 ☎293-4237

子育て相談・保育施設・サービス相談 ☎293-4238

■相談できること

妊娠、出産、子育ての悩みや心配こと▼母子健康手帳の交付▼個別のニーズや状況に合った保育サービスについて など

スタッフ：社会福祉士、保健師、助産師、保育士

自立相談支援センター

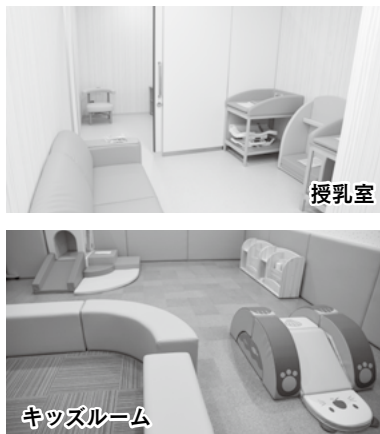
☎293-9413

■相談できること

収入がない▼家賃の支払い、住居確保給付金の相談について▼税金や公共料金の支払い、借金の返済について▼仕事について など

スタッフ：社会福祉士、キャリアコンサルタント、ファイナンシャルプランナー など

*いずれの窓口も開設時間は月～土曜日、午前9時30分～午後6時15分(祝・休日、年末年始を除く)。



市民サービスステーションでの手続き中に利用できます。



市民サービスステーション内。①と②が福祉総合相談窓口。①には福祉相談センター、子育て世代包括支援センター、自立相談支援センターがあり、②には障害者総合相談支援センターがあります。

この窓口は、福祉相談センター、障害者総合相談支援センター、子育て世代包括支援センター、自立相談支援センターの4センターで構成されています。高齢者、障害のある方、妊産婦・子育て中の方、生活困窮者などから寄せられる、「家族が認知症と診断された」「仕事をしたいけれど見つからない」「親の介護と育児で大変」といった相談を、各分野の専門職が連携し、保健所、地域包括支援センター、川越市社会福祉協議会、民生委員・児童委員などの適切な支援機関や地域の福祉サービス提供機関などにつなげます。

また、各センターへの相談だけでなく、個人情報に配慮して4センターが情報を共有し、相談者と一緒に課題を整理することで、複合的な問題も解決に向けてチームで取り組んでいます。

困ったら相談を

困りことや悩みことは、相談することで決まるものもあります。具体的な相談内容が決まっていなくても、少しでも困ったり悩んだりしたことがあったら、ぜひ福祉総合相談窓口にご相談ください。



福祉総合相談窓口を利用して

福祉総合相談窓口について、①相談をする側、②相談を受ける側からの視点でお話を伺いました。

難しい相談もできるので安心

①川越市民生委員児童委員協議会連合会 会長 芝波田静香さん
 高齢者や障害のある方、日常生活や子育てに不安を感じている方からの相談に応じ、必要な支援を受けられるよう専門機関へのつなぎ役を担っています。福祉課題の複雑化や外国籍の方からの相談に加え、最近では新型コロナウイルス感染症の影響により、周りの方々との交流が制限されることによる不安や孤立感など、多様な相談の対応に苦慮する機会も増えました。



こちらの窓口はどのような相談にも対応していただけるので、地域の方や私たちにとっては大変心強く、また、川越駅西口からデッキで直結しているので、市民の皆さんも相談しやすいと思います。

相談者の負担が軽減された

②障害者総合相談支援センター 相談支援専門員 山内智史さん
 障害のある方やその家族の方から内容を問わず困っていることを聞き、必要な支援や機能につなげています。以前は単純なニーズをマッチングする相談が多かったのですが、現在は、複数の制度の狭間にいる方の相談が多いです。例えば、相談者が認知症などを患っており、介護保険のサービスや障害者福祉のサービスといった複数のサービスが対象となっている方も多いためです。

福祉総合相談窓口ができてから、今まで制度の説明や状況の確認のために何度も事業所などに足を運んでいたの状況が一度で解決することも多々あり、相談をする側も受ける側も負担が軽減されて良かったと感じています。